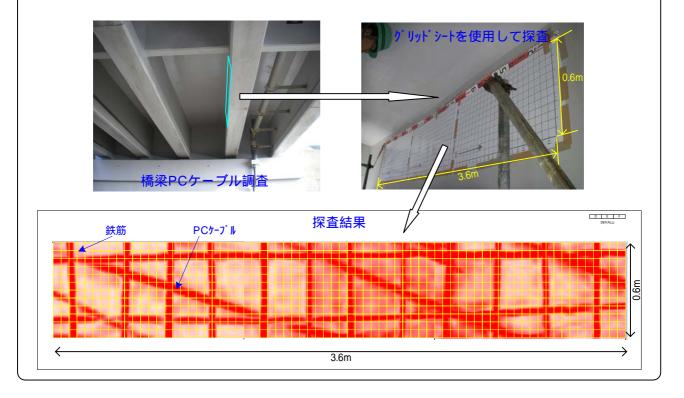
コンクリート床板の鉄筋調査

コンクリート床板内部の鉄筋をさけて調査ボーリングを行うために、鉄筋配置を調査しました。コンクリート中の鉄筋は明瞭な反射波形が得られます。 探査限界深度はコンクリートの(水分)状態で異なります。

事例

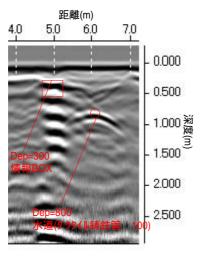
橋梁PCケーブル調査

橋梁補修工事に伴い、橋梁のPCケーブルおよびコンクリート内部の鉄筋配置 を調査しました。写真のようにメッシュ状に探査することで、鉄筋位置を詳 細に把握することができます。



道路での地下埋設管調査

国道の掘削を伴う工事において、事故防止のため掘削作業前に既設の埋設管位置を調査しました。レーダ探査結果と地表部目視、および電気、ガス、水道、光ファイバ等の埋設物資料から総合的に判断し、埋設位置や深度を特定します。



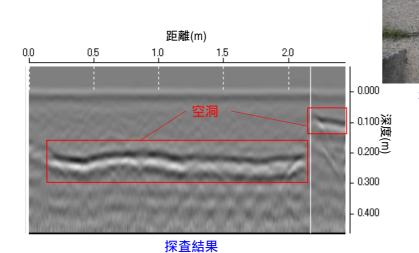
探查結果

国道での埋設物探査状況

事例

河川堤防での空洞調査

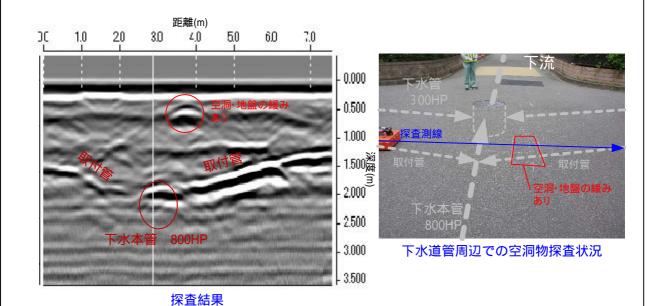
築堤から長い期間が経過した堤防において、平張りコンクリート等の直下に 空洞が発生していないか調査しました。レーダ探査結果と構造物の沈下状況 や亀裂状況などの現地調査結果から空洞の有無を総合的に判断します。



堤防での空洞物探査状況

下水道管周辺での空洞調査

下水道管の周辺において、道路陥没の原因となる空洞が発生していないか調査しました。レーダ探査結果と既往資料(下水道管路図や補修履歴状況など)から空洞の有無を総合的に判断します。



地中レーダ(SIR-3000型)の特長および従来機との比較

特長

最新の処理技術により、鮮明で明瞭な画像が得られるため、 探査物を明確に判定できるようになりました。 〔コンクリート試験片を使用した配筋探査比較例〕 100 110 128 断面図 180¦ 175¦ 235 145 150 200 150 D16 D10 D51 D38 D251 , SIR-3000では多重反射 平面図 波が少なく、鉄筋を明確 に判定できます。 _ 近接する2つ (3) (4) (5)の鉄筋を判 (m) 0.0 0.1 (cm) 定できます。 10. A 4 B 30. 固定 比號電率:80 測定日:2007/07/27 No:23 作成日:2007/08/06 従来機 SIR-3000